

# みの～れは人財の宝庫！！



## 四季文化館企画実行委員

よしだ しげき  
吉田 茂樹 さん

「コロナが落ち着いたら子ども達をみの～れに連れてきたいですね」と語る吉田さん

みの～れと共に生活するスタイル  
Minole Life  
のすすめ  
No.174

池花池のハクチヨウたちの春を告げる北帰行が始まり、遠いシベリアへ向けて次々に旅立ち始めました。「コオー コオー」と元気な鳴き声が聞えなくなるのは淋しいですが、また来年、幼鳥を連れて帰ってきてくださいな。春一番が運んでくれた春の便り。桜の開花が楽しみですね。今回は四季文化館企画実行委員会のメンバーで東海村にお住まいの吉田茂樹さん取材します。

吉田さんに企画実行委員会  
のメンバーになったきっかけ  
を聞いてみました。「委員にな  
る1年前に同じく企画実行委  
員の中根さんと一緒に仕事を  
する機会があつて声をかけて  
いただきました。一緒に何か  
良いものができたら良いなと  
思いましたし、当時は自治会  
の加入促進など市民の活動を  
バックアップする仕事に就い  
ていて、小美玉市は市民と行  
政が協働で事業を行う先進的  
な事例なので、うちの自治体  
もどうしたら上手くいくのか  
など勉強させてもらうために  
応募しました」と話してくれ  
ました。

実際に企画実行委員会に  
入って感じたことは「職員に  
皆さんもそうですし、ここで  
活動している市民の方達も、  
みの～れに熱い思いがあると  
いうのが第一印象でした。み  
の～れの休館日を企画実行委  
員会で決めるといのはびつ  
くりしましたね。普通だと条  
例で決めると思つたのですが  
みの～れは使う方の目線で決  
めるといふ…本当に驚きまし  
た」と話します。

東海村から1時間ちよつと  
かけてみの～れまで通う吉田  
さんは「車の運転が好きだか  
ら苦ではないですよ。会議に  
参加するときは車の中で何を  
言おうか考えるのにちよつと  
良い時間です」と話します。  
みの～れの活動に参加して  
感じたことは「素晴らしい人材  
の宝庫だなと思いました。人  
材の材は財産の「財」ですな  
みの～れで活躍されている方  
は、小美玉市にとつても素晴  
しい財産だと思つています」と  
吉田さん。

野球が趣味と話す吉田さん  
は「小学校の時はソフトボ  
ル、中学高校は野球をやつてい  
ています。最近では観ることも  
好きでコロナ禍になる前は高  
校野球を観に行つたり、プロ  
野球の楽園が好きで仙台まで  
月1回程通つたりしましたね。  
好きが高じて東海村の野球連  
盟の一員としても活動してい  
ます。春から秋の土日は大会  
が多いので家族サービスがで  
きない状況ですが、少しでも  
地域のためになりますならと思  
つて活動しています。野球の魅

力はなんと言つてもチームプ  
レイですね。私は何事も人と  
の繋がりが大事だと考えてい  
て、誰かがミスしても誰かが  
カバーできるのが野球、スポ  
ーツのいいところ。2人いる子  
ども達にもスポーツを通して  
大切な事を学んで欲しいです」と  
楽しそうに話してくれまし  
た。

休日には子ども達と一緒に走  
ると話す吉田さんは「野球連盟  
PTA、自治会の役員もやつ  
ています。家族の協力がな  
いとできないことなので、数少  
ない家族サービスで休みの日  
はなるべく子ども達と一緒に  
遊ぶようにしています」と笑  
顔で話してくれました。  
吉田さんにとつてみの～れは  
「勉強の場であり、元気をもら  
える場所でもあります。皆さ  
んの熱量をみると自分でも頑  
張らないと思ひますね」と  
話してくれました。

取材後、これから子ども達  
と走りに行つてきますと話す  
吉田さん。暖かな春の日差し  
を浴びて楽しんで来てくださ  
いね。

(藤田佐知子)